

ポンプ車操法

| | | | |
|-----|------|--------|----|
| 出場順 | 消防団名 | 蔵王町消防団 | |
| 1 | 団長 | 大本 秀実 | |
| 担当 | 階級 | 氏名 | 年齢 |
| 指揮者 | 班長 | 清野 芳治 | 52 |
| 1番員 | 団員 | 菅野 拓樹 | 38 |
| 2番員 | 団員 | 齋藤 翼 | 27 |
| 3番員 | 団員 | 村上 直人 | 32 |
| 4番員 | 団員 | 村上 利幸 | 44 |
| 補助員 | 団員 | 齋藤 学 | 43 |



市町村概要

蔵王町は、宮城県南西部に位置し、町の西側に連なる蔵王連峰の山並みが続き、高原地帯では伝統こけしや乳製品などの特産品とともに、桃、梨、りんごなどの果樹栽培、平野部に広がる広大な水田には、蔵王山から恵まれる豊かな水で稲作が盛んに営まれています。また、湯量の豊富な「遠刈田温泉」、「みやぎ蔵王えぼしリゾート」や「すみかわスノーパーク」などのスキー場などの観光産業も盛んです。町内の農畜産業や観光施設で、様々なイベントを開催するなど、『ず(Z)っと愛(A)にあふれるオ(O)ンリーワンな町・ざおう』をキャッチフレーズとしたまちづくりに取り組んでおります。

出場団の紹介

蔵王町消防団は、6分団及び役場職員で構成する役場班と、女性だけで構成する機能別団員がおり、現在の団員数は、団長以下292名となっております。

団員は火災等の災害活動や、蔵王山噴火や風水害等の自然災害に対する、知識と技術の対応力強化に積極的に取り組んでおります。また、コロナ禍においても、規律訓練や消防操法訓練は続けており、団長以下団員一丸となって、有事の災害に備えた体制を整えております。

| | | | |
|-----|------|---------|----|
| 出場順 | 消防団名 | 気仙沼市消防団 | |
| 2 | 団長 | 菊池 賢一 | |
| 担当 | 階級 | 氏名 | 年齢 |
| 指揮者 | 班長 | 白幡 将彦 | 57 |
| 1番員 | 団員 | 森 隆志 | 50 |
| 2番員 | 団員 | 佐々木 一弘 | 41 |
| 3番員 | 団員 | 畠山 隼人 | 41 |
| 4番員 | 団員 | 今 吉弘 | 49 |
| 補助員 | 団員 | 三浦 和之 | 37 |



市町村の概要

気仙沼市は、宮城県の北東端に位置し、半島や複雑な入り江など、変化に富んだリアス海岸を形成し、気仙沼湾は、湾口に大島を抱き、四季静穏な天然の良港で、全国有数の漁船基地として繁栄してきた水産都市です。

平成18年には気仙沼市と唐桑町が合併し、平成21年には本吉町が編入、令和4年5月末現在、市の人口は59,531人です。

出場団の紹介

気仙沼市消防団は、平成の市町合併により消防団組織も統合し、現在は、団長以下、副団長5名、本部分団と12の地域分団で構成されており、令和4年5月末現在694名の団員が所属しています。また、機能別団員としてバイク隊を編成し7名の基本団員が兼務し活動しています。

今回出場する選手は、本市消防団第1分団から選抜され、気仙沼消防署の方々のご指導を受けながら、日々訓練してまいりました。大会では訓練の成果を披露させていただきます。

| | | | |
|-----|------|---------|----|
| 出場順 | 消防団名 | 東松島市消防団 | |
| 3 | 団長 | 櫻井 光悦 | |
| 担当 | 階級 | 氏名 | 年齢 |
| 指揮者 | 班長 | 扇谷 裕之 | 33 |
| 1番員 | 団員 | 鎌田 忠晃 | 31 |
| 2番員 | 団員 | 照井 智広 | 25 |
| 3番員 | 団員 | 鹿野 裕 | 30 |
| 4番員 | 団員 | 大枝 勇佑 | 28 |
| 補助員 | 団員 | 鹿野 航希 | 27 |



市町村の概要

本市は、宮城県東部に位置しており、人口約39,000人、世帯数は約16,000世帯、面積は約101平方キロメートル、自然が織りなす美しい景観を有する市です。

東日本大震災では、甚大な被害を受けましたが、子どもから大人、お年寄りまであらゆる人々の想いや心を大切に、住んで良かった、住み続けたいと思えるような復興の取組を推進しています。

出場団の紹介

本市消防団員から選抜された精鋭なる選手です。厳しい訓練も、指揮者を中心としたチームワークで乗り越えてきました。大会では、指導いただいた指導員、訓練支援に励んでくれた全団員、訓練参加に協力してくれた勤務先、そして日々支えてくれた家族のためにも、がんばります。

| | | | |
|-----|------|--------|----|
| 出場順 | 消防団名 | 栗原市消防団 | |
| 4 | 団長 | 千葉 孝夫 | |
| 担当 | 階級 | 氏名 | 年齢 |
| 指揮者 | 副分団長 | 及原 俊一 | 54 |
| 1番員 | 団員 | 小岩 和智 | 27 |
| 2番員 | 団員 | 遠藤 貴 | 28 |
| 3番員 | 団員 | 鈴木 賢 | 31 |
| 4番員 | 部長 | 熊谷 友寛 | 38 |
| 補助員 | 部長 | 小野寺 清毅 | 59 |



市町村の概要

平成17年4月1日、築館町、若柳町、栗駒町、高清水町、一迫町、瀬峰町、鶯沢町、金成町、志波姫町、花山村の栗原郡10町村が合併し「栗原市」が誕生しました。

栗原市は、約800平方キロメートルと宮城県内でもっとも広い面積を誇り、自然と四季のうつろいが大変美しい高原都市です。

出場団の紹介

栗原市消防団志波姫地区団です。栗原消防署の職員の皆さんによる熱い御指導や栗原市消防団、職場、家族の協力を得ながら、日々訓練を実施しています。

栗原市の代表として「家族・仲間の為に全力疾走!!」をキャッチフレーズとし、御支援いただいた皆さんの期待に応えるべく優勝を目指して頑張ります。

| | | | |
|-----|------|--------|----|
| 出場順 | 消防団名 | 登米市消防団 | |
| 5 | 団長 | 菅原 英義 | |
| 担当 | 階級 | 氏名 | 年齢 |
| 指揮者 | 分団長 | 千葉 芳彦 | 59 |
| 1番員 | 班長 | 田口 則光 | 48 |
| 2番員 | 団員 | 佐々木 進 | 46 |
| 3番員 | 団員 | 佐藤 学 | 38 |
| 4番員 | 班長 | 佐藤 宏明 | 53 |
| 補助員 | 班長 | 富士原 昭志 | 54 |



市町村の概要

宮城県の北部に位置し、栗原市と南三陸町の間であり、岩手県と境を接しています。市内はほぼ平野地で、広大な平野に田園地帯が広がっています。古くから米の名産地として知られ、水郷地帯でもあることから冬季には伊豆沼・内沼、市内中心部を流れる迫川などに多くの渡り鳥が飛来しています。また、市内東部は北上山地に接しており、林業が盛んです。

出場団の紹介

今大会は登米市消防団迫支団の15分団ある中から北方地区団員でメンバー構成し参加しています。ほとんどの選手がポンプ車操法未経験でしたが、経験者やベテラン団員を中心に訓練を積み重ねてきました。チーム一丸となって「安全、確実、迅速」なポンプ車操法を目指します。